

そのコミュ力研修、効果が出ていますか？



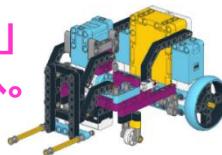
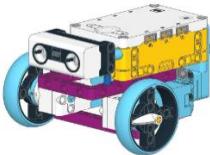
チーム

ビルディング研修

ロボット教材を活用した

「課題解決型研修」

「JQSが幼少教育から見えてきた課題を社会人教育に活かす」
子どもたちを夢中にさせるロボット教育の知恵を、大人の学びへ。
VUCA時代に必要な創造性と協働力を身につける



ロボットプログラミングを活用しユニークで没頭できる研修をご提供

カリキュラム例

正しく伝える・正しく聞く

ロボット教材を用いたユニークな手法で、相手に“伝わる”コミュニケーションを体験します。

課題に応じた思考法を知る

ロボットプログラミングの“試行錯誤”を重ね、課題に応じたアプローチ方法を学びます。

課題を通じたチームビルディング

グループメンバーの役割を意識し取り組むことで、チームで成果を出すためにどのような役割分担が必要か考えます。

現代のビジネス環境において、効果的なチームワークは成功の鍵を握っています。私たちの「チームビルディング研修」では、メンバー間の信頼関係を築き、コミュニケーションを活性化させるための実践的なプログラムを提供します。

この研修では、以下のような効果が期待されます。

- ・相手に伝わるコミュニケーションを学ぶ
- ・論理的・創造的思考法を実践し、理論と実践のバランスを考える
- ・チームでの関わり方を知る

研修の結果、チームの生産性向上や職場の雰囲気改善が期待でき、企業全体のパフォーマンス向上につながります。
ぜひ、私たちの「チームビルディング研修」に参加して、より強いチームを築きましょう！

想定対象者・部署

- ・内定者／新人／若手
- ・試行錯誤のマインドを身に付かせたい方
- ・社員間のコミュニケーションを充実させたい部署

実施概要

- 実施形式
・1グループ3～5名のグループワーク形式

- 所要時間
・終日研修：7時間、半日研修：4時間
※ご要望に応じた時間での実施も可能

※文系・理系・情報系問わず受講OK



JR九州システムソリューションズ株式会社
JR Kyushu System Solutions Inc.

実施内容例

【正しく伝える・正しく聴く】

コミュニケーションの重要性を改めて認識することができます

- ・“伝わる”・“伝える”ためのコミュニケーションについて
気づきを得ます。
- ・相手の事前知識の有無、伝える順序、伝えるべき要素など、情報を正確に伝えるために気を付けなければならぬポイントを確認します。



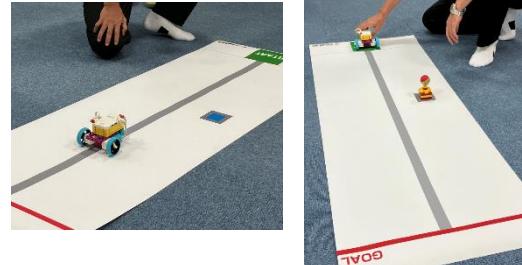
■得られる気づき

- ・パートには様々な種類・組み立て方があり、初めは再現できないことが多いです。
- ・複数回実施することで、「伝えるべき情報」「聴くべき情報」があることに気づき、コミュニケーションの基礎をあらためて認識することができます。

【課題に応じた思考法を知る】

試行錯誤を重ねる中で論理的・創造的思考力を育みます

- ・課題に対する効率的・論理的な思考法を実践します。
- ・課題解決のために柔軟な発想も必要とされ、
試行錯誤の過程で創造的思考力を育みます。



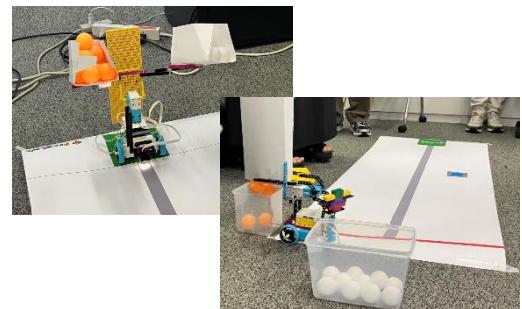
■得られる気づき

- ・ディスカッションを通じて、自分にはない考え方・発想に触れることができます。
- ・プログラミングが簡単にできることに気づき、興味・関心の入り口にもなります。
- ・理論だけでも最適解が見つかる課題と、実践しなければ結果がわからない課題に触れ、理論と実践のバランスを考えて頂きます。

【課題を通じたチームビルディング】

複雑な問題に取り組むことで、チームで協働する大切さを学びます

- ・グループメンバーの役割を意識し取り組むことで、
チームとして成果を出すために、どのような役割分担が必要なのか考えます。
- ・試行錯誤を繰り返すことで、徐々に課題をこなせるという実感を得ながら、
より良い結果が出るようにチーム内での改善点を見つけ、実践を繰り返します。



■得られる気づき

- ・チームとして効率よく動き、それぞれの役割の中で力を発揮することを学びます。
- ・ディスカッションを通じて、自分にはない考え方・発想に触れることができます。
- ・チームで1つのことに取り組む楽しさを実感できます。

受講後の感想

今回、新入社員20名を対象に3～4グループに分けて終日研修（10～17時）を実施しました。

メールやチャットの重要さが増す現代で、仕事上で相手が何を求めていたのか、役割を活かすとは、を体系的に経験できるJQSのチームビルディング研修を実施し、新人からも「仕事でのコミュニケーションがわかり、課題に前向きに取り組めそう」と感想をいただきました。今後若手社員研修でも活用したいと思いました。（30代 教育担当者）

相手に正しく伝える力、相手の言いたい事を読み取る力、コミュニケーションの大手をわかりやすく学べた。
(30代 教育担当者)

ボールを落とすという一つの課題にいくつもの答えがあると学んだ。物事を多角的に見る力の必要性を改めて感じた。
(20代 新入社員)

見た物を相手に伝える事の難しさ。
聞いたことを表現する難しさ、互いにより詳しく丁寧に伝える、疑問に思ったことはすぐに聞くことの大切さを学べた。
(20代 新入社員)

イメージした通りに物事は進まないことを学び、トライアンドエラーのように、物事を行う際には、試行錯誤しながら幅広い視点から浮かんだアイデアを何通りもしていくことが大事だと学びました。また想定外のことが起きた時に瞬時に対応できる能力の大切さを身にしみて感じました。
(20代 新入社員)

1回でうまくいかなくても試行錯誤して、目標達成に向けて努力する力が身についたと思う。
(20代 新入社員)

試行錯誤の重要性について再認識できたこと
(20代 新入社員)

気になる方は、ぜひ一度お電話またはメールでご連絡ください！



JR九州システムソリューションズ株式会社
JR Kyushu System Solutions Inc.

〒812-0046

福岡県福岡市博多区吉塚本町13番79号

☎ 080-3517-6565

✉ k.hashizume@ss.jrkyushu-g.co.jp

担当：橋爪